



MARUZEN CHI  
Holdings

# 平成28年1月期 第2四半期決算 ご説明資料

(当社第6期第2四半期 平成27年2月1日～平成27年7月31日)

平成27年9月11日

丸善CHIホールディングス株式会社



# 1. 当社の主要事業会社

## 丸善CHIホールディングス株式会社

丸善(株)

(株)図書館流通センター

(株)丸善ジュンク堂書店  
※

(株)雄松堂書店

丸善出版(株)

※2015年2月1日付丸善書店(株)と(株)ジュンク堂書店が合併

国内最大級の書籍コンテンツ販売グループ



## 2. 当第2四半期業績サマリー(連結)

- 売上高は、教育・研究施設、図書館などの設計・施工案件やApple製品・パソコンの修理サービス等業務が順調に推移し、期初予想を24億1百万円(2.7%)上回った。
- 一方、文教市場販売事業で円安の影響による一部商品の利益率の低下があったことや店舗・ネット販売事業における新規出店に伴う初期費用の計上、図書館サポート事業における人件費の上昇等の影響を受け、下表のとおり、営業利益、経常利益、第2四半期純利益ともに期初予想を下回った。

◆平成27年2月1日～平成27年7月31日

(単位:百万円)

【平成28年1月期】 第2四半期(累計)	売上高	営業利益	経常利益	第2四半期 純利益
当初業績予想値 (3月13日発表)	88,000	1,720	1,650	1,100
実績(本日発表)	90,401	1,628	1,624	1,013
対当初業績予想 増減	2,401	△92	△26	△86
対当初業績予想 比率	102.7%	94.7%	98.5%	92.1%



## 2. 当第2四半期業績サマリー(連結) 前年同期比

- 前年第3四半期より、グループ連結対象会社が1社増となったことなどから、売上高は前年同期比3.4%増収の、90,401百万円となった。
- 利益面では、前述の要因から、営業利益1,628百万円(対前年同期比5.1%減)、経常利益1,624百万円(同1.5%減)、第2四半期純利益1,013百万円(同7.6%減)の減益となった。

### ◆当第2四半期累計 前年比較

(単位:百万円)

第2四半期(累計)	売上高	営業利益	経常利益	第2四半期純利益
前年同期実績	87,428	1,716	1,648	1,097
当第2四半期累計実績(本日発表)	90,401	1,628	1,624	1,013
対前年同期 増減	2,973	△87	△24	△83
対前年同期 比率	103.4%	94.9%	98.5%	92.4%



### 3. 当第2四半期の損益ハイライト(連結)

◆平成27年2月1日～平成27年7月31日

(単位:百万円)

連 結	売 上 高			営 業 利 益		
	当 期	前 期	対 前 比	当 期	前 期	対 前 比
文教市場販売事業	<u>33,984</u>	32,992	103.0%	<u>1,375</u>	1,434	95.9%
店舗・ネット販売事業	<u>37,075</u>	37,187	99.7%	<u>△28</u>	89	—
図書館サポート事業	<u>10,175</u>	9,509	107.0%	<u>934</u>	1,007	92.8%
出版事業	<u>2,292</u>	2,428	94.4%	<u>213</u>	294	72.4%
その他事業	<u>6,873</u>	5,310	129.4%	<u>366</u>	148	246.9%
消去又は全社	—	—	—	<u>△1,233</u>	△1,258	—
合 計	<u>90,401</u>	87,428	103.4%	<u>1,628</u>	1,716	94.9%



## 4. 主要事業 ①文教市場販売事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	33,984	32,992	103.0(%)
営業利益	1,375	1,434	95.9(%)

- ・(株)図書館流通センター  
(株)TRC学校図書館サポート  
TRC販社12社
- ・丸善(株)
- ・(株)雄松堂書店

- 教育・研究施設、図書館などの設計・施工案件が増加した。
- 公共図書館向け書籍販売については売上についてはほぼ前年並みに推移した。
- 一方で、大学及び研究機関向け書籍等販売事業においては、円安の影響により外国雑誌の利益率が低下し、また、専門性が高く比較的利益率が高い古書、稀覯書の売上が減少した。
- その結果、当セグメントの業績は、売上高339億84百万円と前年比増収、営業利益13億75百万円と、前年比減益となった。

- 学術研究や教育向けの、洋書や電子書籍を含む各種出版物、情報資料の提供
- 研究者支援ソリューションの提供
- 図書館用書籍の販売、書誌データベース(TRC MARC)の作成・販売、図書装備等の提供
- 教育・研究施設、図書館などの設計・施工、大学経営コンサルティングなど各種ソリューションの提供
- 大学内売店の運営、教科書販売



## 4. 主要事業 ②店舗・ネット販売事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	37,075	37,187	99.7(%)
営業利益	△28	89	-(%)

- ・(株)丸善ジュンク堂書店  
(株)淳久堂書店
- ・(株)図書館流通センター

- 2～3月における前年の消費税駆け込み需要の反動が大きく、5月以降は持ち直したものの、2～7月では売上は前年比微減となった。
- 東海地区最大級の売場面積を誇る丸善 名古屋本店出店や既存店舗の改装など、積極的にスクラップ&ビルドを行ったことで出店による初期費用や改装費用が増加した。
- その結果、当セグメントの業績は売上高370億75百万円と前年比微減、営業損失28百万円と前年比減益となった。

- 全国に「MARUZEN」「JUNKUDO」及び「MARUZEN & JUNKUDO」の3ブランドによる店舗網で、和書、洋書、文具・雑貨等の販売
- DNPグループのハイブリッド型総合書店「honto」とのサービス連携



## 4. 主要事業 ③図書館サポート事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	10,175	9,509	107.0(%)
営業利益	934	1,007	92.8(%)

- ・(株)図書館流通センター
- ・丸善(株)

- 公共図書館向けサポート事業における、指定管理者制度の管理受託館が前年同期比で34館増加、また小中高の学校図書館など小規模案件の増加もあり、当期も好調に受託館を増やした。さらに大学図書館向けサポート事業も順調に推移し増収となった。
- 新規受託館の準備費用や人件費の上昇によりコストが増加した。
- これらにより、当セグメント業績は売上高101億75百万円、営業利益9億34百万円と増収減益となった。

- 公共図書館、大学図書館の業務(カウンター業務、目録作成、蔵書点検等)の請負
- 指定管理者制度による図書館の運營業務
- PFIによる図書館運營業務及び人材派遣





## 4. 主要事業 ④出版事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	2,292	2,428	94.4(%)
営業利益	213	294	72.4(%)

- ・(株)図書館流通センター  
(株)岩崎書店
- ・丸善出版(株)  
丸善プラネット(株)

- 児童書分野においては、新刊106点(前年同期比22点増)を刊行した。
- 専門書分野では、新刊52点を刊行したが、刊行の遅れもあり、前年同期比では27点減となった。また、映像メディア商品の取引が減少した。
- その結果、当セグメントの業績は、売上高22億92百万円、営業利益2億13百万円となった。

### 《丸善出版(株)の出版事業》

『理科年表』等の理工系分野中心の専門書、事典、便覧等の刊行。及びビデオ・DVDの発売

### 《(株)図書館流通センター子会社 岩崎書店》

絵本・童話などの児童書、図書館向けの書籍の刊行



## 4. 主要事業 ⑤その他事業

(単位:百万円)

第2四半期 〔累計〕	当期	前期	対前期
売上高	6,873	5,310	129.4(%)
営業利益	366	148	246.9(%)

- ・丸善(株)  
(株)第一鋼鉄工業所  
(株)編集工学研究所
- ・(株)図書館流通センター  
(株)図書流通  
グローバルソリューションサービス(株)  
(株)明日香

- PC・スマートフォン・タブレット修理等の事業において、iPhone、iPadの修理対応店舗の拡大などにより順調に売上を伸ばした。
- 総合保育サービスの(株)明日香を前年第3四半期より連結対象に加えたことで前期比増収となった。
- これらにより、当セグメントの業績は、売上高68億73百万円、営業利益は3億66百万円となり、増収増益となった。

- 書店、その他小売店舗向けに、企画・設計デザイン、建設工事、内装工事、店舗什器、看板、ディスプレイ等のトータルプランニング
- PC、スマートフォン、タブレットの修理、および各種周辺サービスの提供
- 総合保育サービス
- その他



## 5. 通期予想

第3四半期以降の見込みにつきましては、書籍販売市場全体において引き続き厳しい状況にあることや、アルバイトを含めた従業員採用において、市場一般の傾向と同じく当社グループでも需給関係が厳しい環境にあります。経費削減等に注力してまいります。平成28年1月期の通期業績予想については、現時点では当初の予想に変更はございません。

(単位:百万円)

【平成28年1月期通期】	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当初業績予想値 (本年3月13日発表)	170,000	2,030	1,900	850
業績予想 (本日時点)	上記の期初予想値から変更はございません。			



## 6. 当第2四半期のトピックス

- 2月:丸善書店(株)と(株)ジュンク堂書店を合併し、(株)丸善ジュンク堂書店に商号を変更。

(8月:教育・学術関連事業の拡大を目指し、2016年2月に丸善(株)と(株)雄松堂書店を経営統合することを発表。)

- DNPグループのハイブリッド型総合書店「honto」との共通ポイントサービスは丸善ジュンク堂書店で計71店舗に拡大(2015年8月時点。文教堂含むhonto提携店舗全体では148店舗(前年同期は106店舗))。

★新規出店(連結対象でない店舗を含む)

- 4月:丸善 名古屋本店(約1,474坪、蔵書数約120万冊)  
丸善 高島屋大阪店(約180坪、書籍10万冊・文具2万点)  
ジュンク堂書店 大泉学園店(約250坪、蔵書数約30万冊)
- 5月:台湾淳久堂書店 台北光復南路店(約195坪、蔵書数約12万冊)
- 7月:丸善 岐阜店(約750坪、蔵書数約75万冊)  
(8月:丸善 京都本店(約1,000坪、蔵書数約100万冊))

(閉店 2月:丸善 パピエ田無店、丸善 町田ジョルナ店、3月:台湾淳久堂書店台北忠孝店、5月:丸善 水戸エクセル店、7月:ジュンク堂書店 京都朝日会館店、丸善 京都四条烏丸店)